

# 図書館ニュース

朝読コーナーリニューアル

No.90

●平成28(2016)年5月30日●名古屋女子大学中学校高等学校図書館●

<http://lib.meiodai.ed.jp/>

## 読書のきっかけ

篠原久美子 先生 (国語科)

小学生の頃は、夏休みの「読書感想文」などの宿題でもない限り、静かに読書をすることはほとんどないくらい読書は苦手なことでした。

高校生の時、当時19歳の綿矢りささんが『蹴りたい背中』で芥川賞を受賞したということをニュースで知り、とても驚きました。自分と同世代の人が小説を書くなんて、一体どんなものを書いているのだろう？ と思い、綿矢さんの作品を読むようになったのがきっかけで、本屋や図書館に通うようになったのを覚えています。恵まれたことに、私の父や兄の部屋には、床が抜けそうなくらいにたくさんの本があったので、本棚から度々拝借しては、読みあさりました。そのうち、読書好きの友人にも出会えました。自分が読んだことがない本のジャンルや作家、いろいろな作品の話の聞いたり、紹介してもらったりして読んだ本は、「読書感想文」のネタにもよく使いました。それまで「読書」＝「読書感想文」と思い、じっくり読むことを苦痛にさえ感じていたにも関わらず、いつの間にか読書にハマっている自分がいました。テレビや映画も良いけれど、やっぱり読書はより想像力を膨らませてくれることだと、ようやく感じたのが高校生の時だったと思います。

今は本を読むといっても専ら子どもたちが読む絵本ばかりですが、絵本も大人になってから読んだものがほとんどで、大学の専攻だった書道の作品を書く題材として『スイミー』（レオ・レオニ著）を選んだことがきっかけです。子どもたちに絵本を読む時には、あえて読み方を毎回変えて読むのが自分流です。この自分勝手なアレンジに、娘は「ちがうよ!」「これは……」と説明してくれたり、まだ満足に文字が読めないのにも関わらず、まるで絵本を読んでいるかのように、絵本を広げて家族に読み聞かせをしたりしてくれます。

本を読むようになるきっかけは、きっと人それぞれだと思います。私たちの身の回りにはたくさんの読み物があり、ジャンルや文体にとらわれることなく、自分の好きなように、好きなものを読めるという恵まれた環境にいることや読書から得られる知識や想像力など、いくつもの幸せを皆さんにも味わってほしいと思います。

# 朝読リニユーアルコーナー

本校オリジナル読書ノート&ブックリスト「名女の素100のレシピ」が改訂されました。それにともない、連動している朝読コーナーをリニューアルしました。

おすすめ

「名女の素100のレシピ」のブックリストに紹介されている本は、先生方がおすすめの本を「読書用」と「教科用」に分けて選んだものです。全て朝読コーナーに置いてありますので、この中から読みたい本が見つかったら、朝読コーナーへ来てください。



国語科

奥村先生のおすすめ

モモ

ミハエル・エンデル著  
「本当に大切なもの」ってなんだろう？

9  
E



中学生

社会科

福村先生のおすすめ

人生がときめく片づけの魔法

近藤麻理恵著  
アメリカのタイムズ紙でも、世界に影響のある100人に選ばれた著者による、リバウンド率0%のこんまり流ときめき収納方法が紹介されています。

597  
K



高校生

数学科

佐久間先生のおすすめ

阪急電車

有川 浩著  
電車で起こったさまざまな出来事。心があたたくなる内容です。

913  
A



中・高

理科

数学科

河上先生+神保先生おすすめ

カラフル

森 絵都著

悩める中学生に、読んで欲しいです。

913  
M



中学生

先生からの  
おすすめ本  
紹介

英語科

篠田先生のおすすめ

わたしを離さないで

カズオ・イシグロ著

著者の語りの表現のうまさに感嘆させられます。時間、生、死、といったテーマから人を愛することの重要性に気づきます。

9  
I



高校生

芸術科

中矢先生のおすすめ

想像ラジオ

いとうせいこう著

目を背けたくなる現実も、想像することで救われることもあるのかな。

913  
I



中・高

技術家庭科

荒井先生のおすすめ

いつもいっしょに

こんのひとみ著

当たり前のことに感謝できるお話です。

726  
K



中・高

保健体育科

横山先生のおすすめ

バッテリー1~6

あさのあつこ著

野球を通して少年たちの熱い友情や絆が見える作品です。

913  
A  
6



中・高

読書ノート  
をつけよう!

本を読んだら、書名、著者名などの本の情報とともに、いつ読んだか、どんな感想を持ったかを「読書ノート」にメモする習慣をつけましょう。

自分の読書生活を振り返ったり、友達との意見交換に使ったりしてくださいね。

読書の記録はあなたの貴重な財産となるはずですよ!

書名/著者名	
出版社	読書期間 ~
感想	

## 平成27年度 後期図書委員・図書当番活動報告

平成27年度後期の図書委員・図書当番も図書館や読書活動を盛り上げるため、たくさんの活動をしました。活動の成果を紹介します。



展示の様子

### 図書委員・図書当番のしごと

#### カウンター業務

貸出・返却の処理、カウンター内で行える図書関連の作業。

#### 展示

「図書委員おすすめ」コーナーでおすすめの本を一冊紹介するためPOPを作成する。

#### 館内装飾

季節に合わせた館内装飾を施す。

#### 書架整理

返却された本を本棚に戻しながら、本棚のみだれを直す。

#### 図書館通信

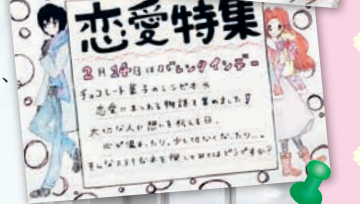
「図書館通信」の原稿を書く。クラスで配布する。

#### 新着図書案内

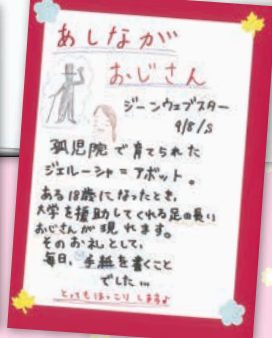
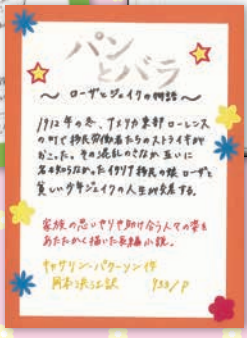
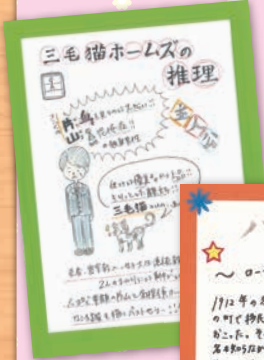
月に一回、新着図書を紹介する「新着図書案内」を作成し、クラス掲示する。

#### 選書

図書館に入れる本を選ぶ。



館内装飾の様子



手作りの「新着図書案内」

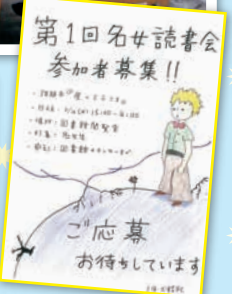
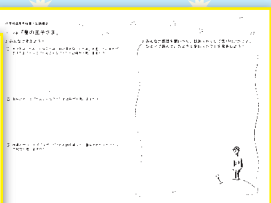


図書委員会  
主催

## 第1回 名女読書会

2016年2月24日、図書委員会主催による本校初の読書会が開催されました。参加者募集のポスターや会場の飾りつけを図書委員が手作りし、当日は8名の生徒が参加しました。課題本となった「星の王子さま」のあらすじプリントと話し合いのポイントを書き出し

たワークシートをもとに活発に意見を交わしました。同じ本を読んでも、感じ方は人それぞれであるということを実感できる大変有意義な会となりました。今後も企画していく予定ですので、今回参加しなかった人も次回ぜひ、参加してくださいね。



### 図書委員からメッセージ 「読書会に参加して」

私は、2月24日に行われた第一回読書会に参加しました。テーマとなった本はサン＝テグジュペリが書いた「星の王子さま」という本です。「星の王子さま」はとても有名な本ですが、私は、いままで読んだことがありませんでした。そのため、私がこの本を読んだきっかけが読書会でした。

読書会では、最初に、本から受けた印象と読み終わってからの感想を参加者全員で発表しました。次に、疑問点や作者がなにを伝えたかったのかを話し合いました。最後に読書会に参加してわかったことを各自でまとめました。それらは私が想像していたより楽しく、集まった人たちはいろんな意見や感想を持っていて、感心したり驚いたりすることがたくさんありました。

私は「星の王子さま」を読了後、学校にいたというのに感動しすぎて



つい泣きそうになりました。私が感動した部分は、読書会でもふれていて、王子さまの出会いと別れの部分です。王子さまはキツネと出会った時にいっしょに遊ばないかと誘います。でも、キツネはまだ王子さまに自分が「飼いならされていない」からと断りました。王子さまはキツネに「飼いならす」とはどういうことかと聞くと、キツネは「仲よくなる」ことだと教えました。そして、キツネは王子さまに「仲よくなる」ことの意味を教えます。それは、今はまだ王子さまにとってキツネは他の十万のキツネと同じ存在で、同時に、キツネにとって王子さまは他の十万の男の子と同じ存在であるが、自分たちが「仲よく」したら、互いが互いにとってかけがえのない存在になるということでした。そして、キツネのおかげで王子さまは「本当に大切なこと」に気づくことができたのです。私はこの本を読んで、どうしてこんな名作を今まで読んでこなかったのかと悔やみました。また、私をこんなすばらしい名作と出会わせてくれた読書会に感謝しました。

今後も、まだまだ読書会は行われるそうなので、みなさんもお気軽に参加してみてください。

# 卒業記念寄贈品紹介

平成27年度、高校を卒業した先輩より卒業記念図書をいただきましたので、紹介します。



**日本文化辞典** しきたりや武士道など、日本独自の文化の起源や歴史についての知識を、図版つきの解説で学べます。

**世界の動物遺産** 絶滅が危惧される野生動物たちの息遣いも感じられる迫力ある写真集。専門家による詳細な解説も収録されているので研究書としても有用です。

**世界遺産 地球の聖域を訪ねて** 2015年11月現在、世界で1031件ある世界遺産のうちの代表的な遺産を、写真1300点、歴史的・地理的な背景も含めて解説した豪華本です。特別収録として日本の世界遺産をすべて掲載しています。

**ロンドン歴史図鑑** 500点以上の地図や図版とともに、ロンドンの歴史、芸術、商業、書籍など多数の分野の歴史も学べる1冊です。

**世界記憶遺産百科** 記憶遺産とは“人類の経験の記憶を伝える”ものです。現在登録されている、ユネスコ「世界記憶遺産」244件について豊富な写真とともに解説されています。

**世界の文字と記号の大図鑑** ふだん何気なく使っているフォントや絵文字も、なぜ、どのようにして作られたのかわかります。世界中の文字と記号が掲載されているので、眺めるだけでも楽しい図鑑です。

**精選版 日本国語大辞典** 五十万項目、百万用例を収録した『日本国語大辞典第二版』(全13巻+別巻)の成果を3巻に凝縮。文献への登場回数や使用頻度の高い三十万項目を精選し収録しています。最新の百科事典としても利用できます。

**沖縄を知る辞典** 沖縄理解のためのテーマを解説した事典。戦後以降沖縄の抱える諸問題を約200の主要項目と1500以上の沖縄関連用語から解説した、まさに沖縄を知るための事典です。

## 平成27年度 展示紹介

平成27年度も図書館での調べ学習や課題の展示をしました。自分のテーマを持って本やインターネットを利用し、研究した成果をきちんとまとめられました。

また、部活動展示も部員たちで本を選び、紹介文を考え、工夫を凝らした展示をしてくれました。同世代の生徒が書いたPOPは目を引くようで、多くの生徒が足を止め展示を熱心に見て、紹介された本を借りていきました。

## 調べ学習

一貫1・2年生 平成28年1月

一貫1・2年生が平成28年1月30日、土曜講座で学年やクラスの枠を超えて、同じ興味を持つ者同士がグループを組み、名古屋市内にあるNPOやNGO法人を訪問しました。事前学習で図書館の資料を利用し、それぞれの法人が取り組んでいる問題や、活動している国の基本情報を調べました。事後学習では、グループごとにポスターとしてとりまとめ、校内に掲示。他のグループのポスターから、さらに知識を広げることができました。



## 部活展示

美術部 平成28年2月



「絵本」をテーマに、おすすめの絵本、絵本学、絵画鑑賞の入門書などをかわいいPOPで紹介してくれました。

自然科学部 平成27年11月



楽しい活動紹介のほか、星空観察、宇宙、雲、iPS細胞、ノーベル賞についてなどそれぞれの研究テーマで本を紹介してくれました。



総合進学コース高校3年生 平成28年3月

総合進学コース高校2年生 平成28年2・3月

総合進学コースの高校2年生が化学基礎の冬休み課題として、理系の本を読みました。ふだんはあまり馴染みのない理系の本にも様々なジャンルの本があることに気づき、新たな知識を得ることができました。

レポートをいくつか選び、図書館で本とともに展示をしました。

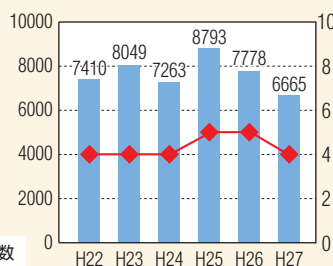


## 平成27年度利用状況

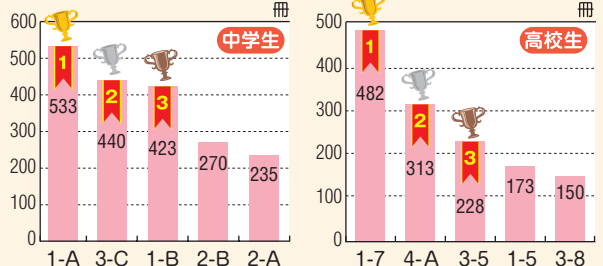
平成27年度も1人あたりの貸出冊数は現状維持となりました。

たくさん利用してきた人も、いままで貸出利用をあまりしなかった人も、これからはリクエストや予約制度も積極的に利用し、朝読書の時間や通学時間にも読書を楽しんでみましょう。

### 年度別貸出冊数の推移



### 貸出冊数上位ランキング



## 編集後記

平成27年度は図書委員活動も2年目となり読書新聞の発行や読書会の開催などさまざまな活動を行い皆さんへ本の紹介をしてきました。今年度も図書館での図書紹介や展示を行っていきます。また、今年度は朝読コーナーをリニューアルしました。先生のおすすめの図書も新しくなっています。読書ノート(名女の素100のレシピ)の本を読んでしまった人も、これから読んでみようと思っている人もぜひ図書館に足を運んでみてください。